



# 谷藤EYE通信

医療法人泰明会 谷藤眼科医院 盛岡市前九年二丁目2-38  
URL <http://www.5d.biglobe.ne.jp/~tanieye/>

平成17年(2005年)  
1月・2月・3月号

No. 14

Tel : 019-646-2227  
Fax : 019-645-3811

院長 谷藤 泰寛

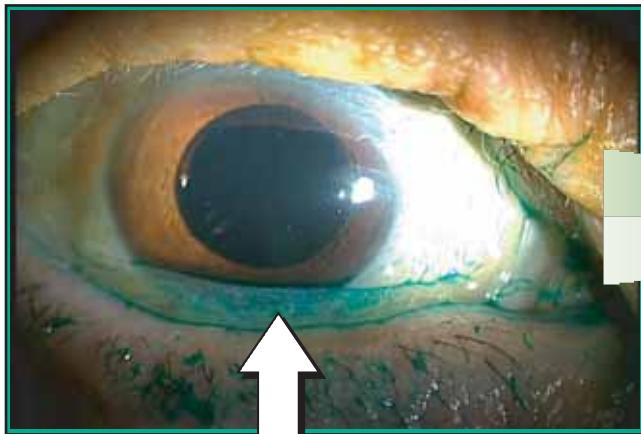
盛岡にも本格的な寒さがやってきました。岩手山の頂上に新雪が積もり、快晴の日など遅めの夜明けに続いて、その雪が朝焼けに染まって神秘的にさえ感じことがあります。

この季節になるとやはり空気が乾燥して、風が強く吹き、室内にも暖房がはいって、さらに空気が乾燥する原因になります。従って元来涙の量の少ない方はもちろん、そうでない方も目の乾燥感や異物感、違和感あるいは疲れ眼の症状を訴えることとなります。

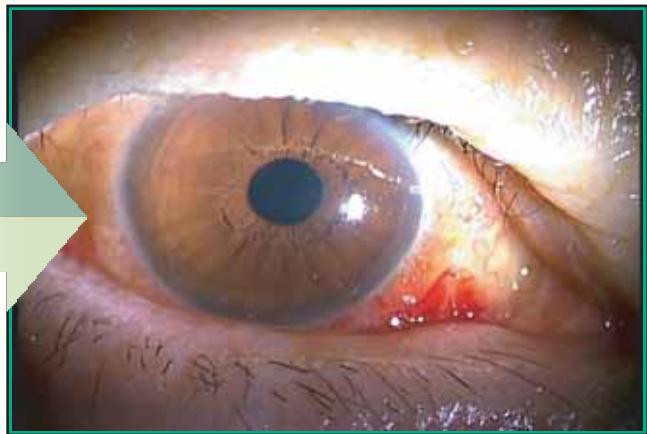
緑内障で既に点眼液を使用されている場合に、角膜障害のために症状が重く出る場合も考えられます。また長時間コンピュー

タ画面に向かわれる方も、瞬きの回数が減るために角膜が乾燥し易くなりますし、ソフトコンタクトレンズを使用している方も注意が必要です。通常軽度の場合は、ヒアルロンサン含有の点眼液で対応することがありますが、室内の加湿や外出時のサングラスの装用もお勧めします。

ご高齢の方の中には結膜弛緩症といって、黒目の下方の結膜が緩んで、瞼と黒目（角膜）との間に挟まって涙で黒目を潤す作用に不具合が出て、乾燥感などを訴えることがあります。この際にはこの結膜を切除する手術（外来で出来ます）が必要となる場合があります。いずれにしろ、冬になりましたなら眼の乾燥にご注意を。



結膜弛緩症手術前



手術後

## 三年目を迎えて

副院長 姜 和哲

新年あけましておめでとうございます。今年も患者様皆様にとってより良い年になりますようお祈りいたします。早いもので私も谷藤眼科医院に就任して三度目の冬を迎えることができました。これも毎日通っていただいている患者様の温かいご支援によるものと思っております。心より御礼申し上げます。

さて昨年は、大型台風の到来や新潟中越地震を代表とする大地震といった異常気象・災害が各地で起こり、景気低迷と相まってあまり明るいニュースはなかった年でした。そんな中、医療費の削減や70歳以上の老人外来医療費1割負担、社会保険本人自己負担率3割といった改正があり、患者様一人一人が病院や医院へかかりにくくなる時代となっていました。医学が進歩した現代、さまざまな病気が解明し治療方法が確立してきましたが、どんな最先端な治療ができても、病気においては早期発見、早期治療が大切です。特に眼の病気に関しては、自覚症状が少ない病気も少なくなく、このままで治療開始が遅れたり、見逃されたりする可能性が高くなることをとても心配しています。

体においては、「視覚」は五感の中でも最も重要な役割を果たします。それだけに通院していただいている患者様には生活上において、よりよい視機能を維持していただきたい毎日の診療に励んでいます。昨年度より私は医師会にも入会させていただきました。今まででは、眼科領域で精一杯でしたが、今年は医療全体に視野を広げて、患者様がもっと安心して受診できるよう努力したいと考えております。

本年もよろしくお願いいたします。

## 斜視・弱視

視能訓練士 谷藤 はる香

10月23日・24日に盛岡市民ホールにて第45回日本視能矯正学会が開催され、斜視や弱視について学ぶ機会を得ました。

斜視とは両眼の視線の方向が違う場合を言います。原因としては、眼の筋肉の異常や遠視、両眼でものを見る機能の異常、視力障害などがあげられます。

弱視とは、小児の視力発達の過程において何らかの障害のため物を鮮明に見ることが出来なくなると、発達が抑えられて十分に視力が出ないままになってしまう状態を言います。原因としては斜視や遠視、先天的な眼瞼下垂などがあります。

3歳前後のお子さんは目の発達において大切な時期です。次のような様子が気になりましたなら、一度検診に来られることをお勧めします。

- \*極端に近くでテレビを見る。
- \*あごを引いたり首をかしげた状態でテレビやものを見る。
- \*絵本を見たり童話を読むことが嫌いで、根気がなく飽きやすい。
- \*近くを見るとき片眼が内側に寄る。



## あいさつ

看護師 平賀 美香

私事ではありますが、もうすぐ2歳になる愛娘がおります。その娘の視力・視野も広がり、行動の幅も随分広がってきました。その娘との生活の中で交わされるあいさつの中で感じることをお話しさせていただきたいと思います。

それは、朝起きて「おはよう」と元気に交わす一日の始まりのあいさつ。そして夜「おやすみ」と床につく一日の終わりのあいさつ。こんなあたりまえの日常のあいさつが、人を元気にさせ、そして気持ちのいい眠りへと誘う。

さらに子供というのは、人と人との関わりだけではなく、空を見上げれば鳥たちに、地を見下ろせば草花や虫たちに・・・そんな微笑ましい姿を見ていると私の目線までもが自然に対して向けられ、心あたたまる気持ちと同時に笑顔がこぼれます。

患者様との間で交わされるあいさつも、これまで以上に大切にしたいと思います。



## かわいい甥っ子

受付事務 佐々木淳子

2003年12月、福島に住む兄のところに長男が生まれました。初めて見る生まれたての赤ちゃん。髪はふさふさで顔は兄にそっくり。可愛く、りりしく、とても感動しました。ハイハイしたり、お座りしたり、歯も生え、10ヶ月で歩くようにもなり、時々しか会えない甥の早い成長にビックリ！！です。

その甥も1歳になりました。今年から保育園生活が始まりかわいそうだなあ・・・。これからの甥の成長が楽しみです。



白内障手術

小野哲男様

間をおきて麻酔の日薬さすたびに  
不安と期待交互にせまる

水晶体碎かるるとき輝やけり  
万華鏡のごとわが左眼は

吹けば飛ぶやうなる小さきレンズなり  
わが後の世の身内となりぬ

学名ヴィブルヌム・リチドフィルムといい、まだ和名は付いていないようなので、仮に“常緑ガマズミ”と名づけておきます。

独特の雰囲気を持った低木で、好き嫌いがはっきり分かれますので、発注者の方に苗をお見せして承諾を得てから植えるようにしています。葉にシワがあり裏にはフェルトのような茶色の毛もあり、葉色も暗い緑色です。ヨーロッパの中北部ではよく植えられていますが、それはこの低木が常緑なのに耐寒性が強く、マイナス20℃にも耐えるからでしょう。

沈んだ葉色は、他の植物の引き立て役としては適しています。この樹自体は白い花は小さくて地味で、観賞価値は低く、秋のはじめに赤くなる実もやがて黒く熟して見栄えがしなくなります。独特の樹姿が、上手に使えば他の樹木では出せない雰囲気を演出できて面白いと思います。



### お知らせ（追加・変更になる場合もあります。ご了承ください。）

1月8日(土) 日本眼科医会第6回理事会：院長出席予定

1月22日(土) 第306回岩手眼科集談会

1月28日(金)～30日(日) 第28回日本眼科手術学会総会（大阪市）：院長・  
副院長出席予定

2月5日(土) 日本眼科医会第7回理事会：院長出席予定

3月24日(木)～27日(日) 第109回日本眼科学会総会（京都市）：院長出席予定

※内科診察予定：毎月第2・第4木曜日です

(都合により変更になる場合もあります。診察を受ける患者様は、ご確認の上來院お願いいたします)

### 報 告

10月9日(土) 日本眼科医会第4回理事会：院長出席

10月23日(土)～24日(日) 第45回日本視能矯正学会（盛岡市）：院長

副院長・藤村・村上・小原・谷藤(は)出席

10月30日(土) 看護部門勉強会

11月11日(木)～14日(日) 第58回日本臨床眼科学会(東京都:東京国際フォーラム)

：院長・副院長・早坂・村上・谷藤(は)出席

11月20日(土) 看護部門勉強会

11月20日(土) 医療機関永年勤続優良従業員表彰（盛岡グランドホテル）

篠村善幸(20年)・青柳幸子(10年)・三浦洋子(10年)・小野陽子(5年)

11月27日(土) 第305回岩手眼科集談会（盛岡市）院長・副院長・(ORT)村上・小原・谷藤(は)出席

12月11日(土) 日本眼科医会第5回理事会：院長出席

12月18日(土) 看護部門勉強会

12月28日 臨床検査技師検査主任 佐々木裕子退職

12月28日 看護師 平賀美香退職